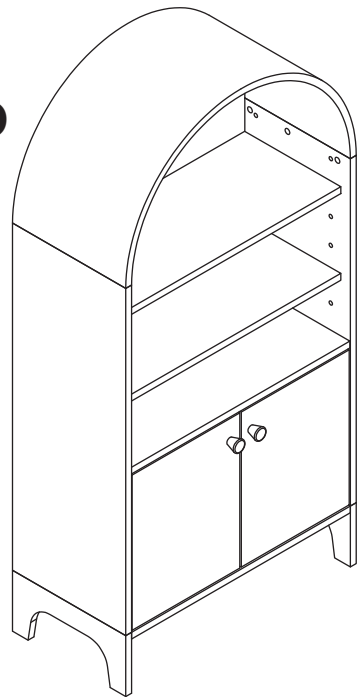


組立説明書

木扉付ウッドキャビネット NSマリベル60DO

この度は、当社商品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
この組立説明書は、よくお読みいただき、正しく組み立ててください。
また、使用上の注意をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
本商品を使用いただく間は、組立説明書をいつでもご覧いただけるよう大切に保管してください。



商品サイズ	(約) 幅 590 × 奥行 290 × 高さ 1200 (mm)
主要材質	合成樹脂化粧繊維板、合板
参考耐荷重	棚板 (約) 10kg ※測定値であり、保証値ではありません。あらかじめご了承ください。
組立時間目安	(約) 80 分

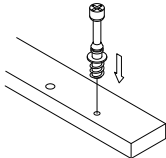
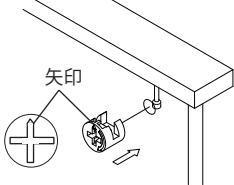
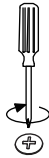
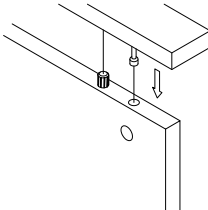
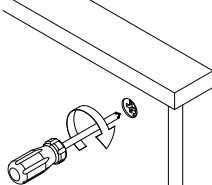
組立に際して

- 組立は、2人以上で行うことを推奨します。
- 十分に広く平らな場所を確保して、組み立ててください。
- 床や壁、商品を傷付けないよう、やわらかい布やダンボール等を敷いて組み立ててください。
- 開梱直後や使用開始当初は、接着剤等の臭いが強い場合がありますので、十分に換気・通風を行ってください。
- 組立説明書をよく読み、手順通りに組み立ててください。
- 組立に際し、下記道具をご準備ください。
 - プラスドライバー
 - はさみ・カッター
 - ゴムハンマー

組立のポイント

■ネジの取り付け方

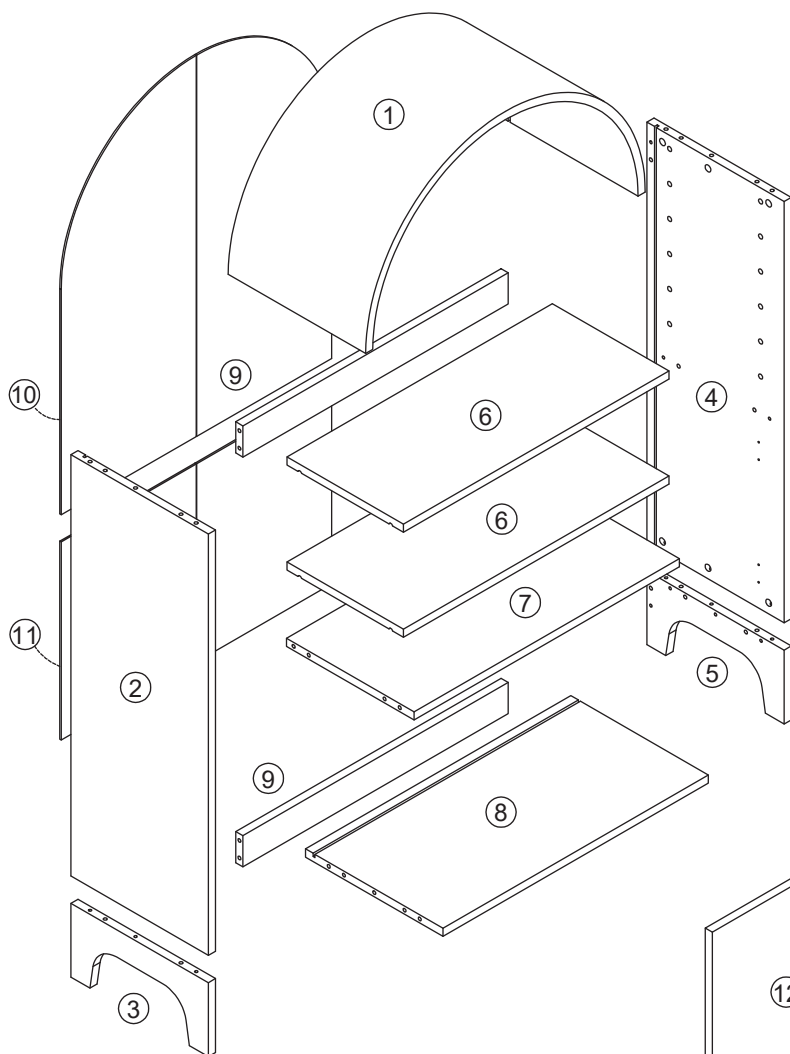
■締め付け円盤の取り付け方

①ネジは一旦半分程度仮留めをし、全てのネジ穴の位置を揃えます。 	①締め付けシャフトを板に取り付けます。 	③締め付け円盤を穴に入れます。 ※矢印を締め付けシャフト差し込み穴の方向に向けます。  ※商品により形状異なります。
②ふたたびしっかりと締め付けます。 	②締め付けシャフトを穴に差し込みます。 	④締め付け円盤を矢印の方向にまわして固定します。 

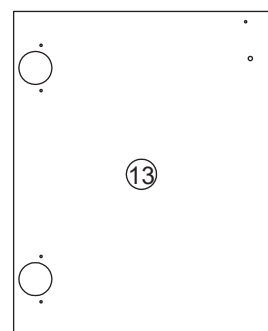
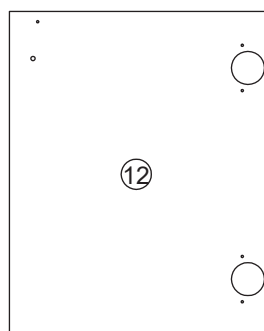
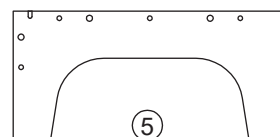
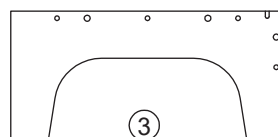
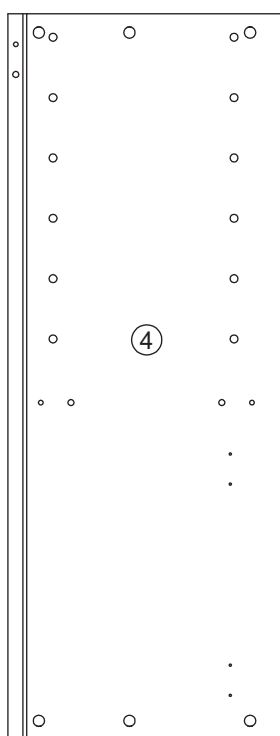
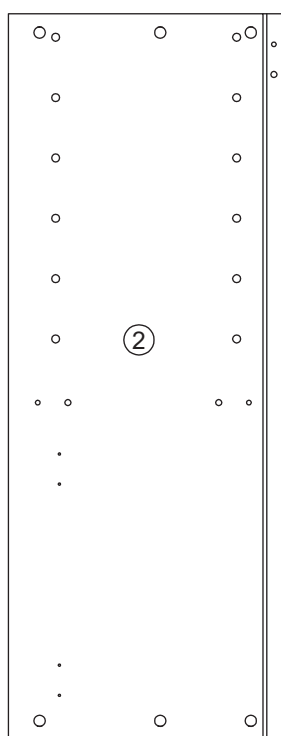
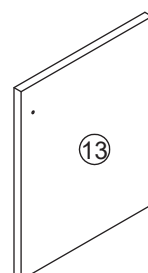
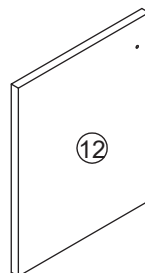
部品明細

組立を始める前に、下記の部品・数量がすべて揃っていることを必ずご確認ください。

小さなお子様のいるご家庭では、誤って部品を飲み込まないように特にご注意ください。



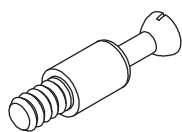
①天板	1 枚
②左側板	1 枚
③左脚部	1 枚
④右側板	1 枚
⑤右脚部	1 枚
⑥可動棚板	2 枚
⑦固定棚板	1 枚
⑧底板	1 枚
⑨補強棧	2 枚
⑩背板（上）	1 枚
⑪背板（下）	1 枚
⑫左扉	1 枚
⑬右扉	1 枚



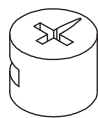
部品明細（続き）

一部数量の多いパーツについては予備パーツを付属しております。

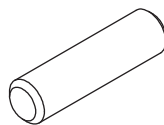
実際の数量は組立説明書に記載の数量より若干数多い場合がございますので、
あらかじめご了承ください。



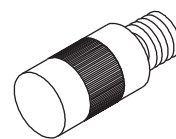
A. 締め付けシャフト 26本



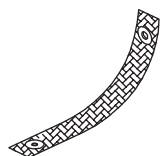
B. 締め付け円盤 26本



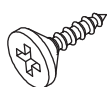
C. 木ダボ 20本



D. 棚受ピン 8個



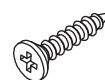
E. 転倒防止具 1個



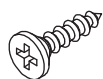
F. 転倒防止具用ネジ(本体) 1本
(M3.5×15mm)



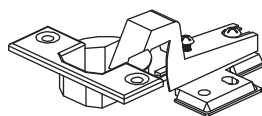
G. 背板留め 6個



H. 背板留め用ネジ 6個
(M3.0×15mm)



I. ヒンジ用ネジ 24本
(M3.5×15mm)



J. ヒンジ 4個



K. マグネット 2個



L. マグネット受け 2個



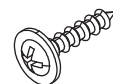
M. マグネット・
マグネット受け用ネジ 6本



N. 取っ手 2個



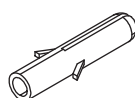
O. 取っ手用ネジ 2個



P. 背板用ネジ 4本



Q. 締め付け円盤隠しシール 6個



R. 転倒防止具用
ネジ受け(石膏ボード) 1本



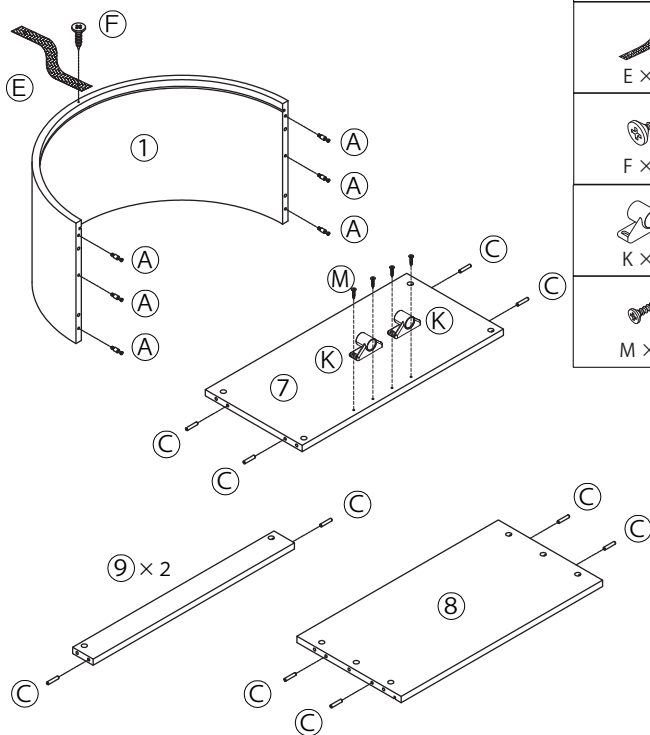
S. 転倒防止具用ネジ(壁側) 1本
(M3.5×30)

組立手順

必ず、下記の手順に従い正しく組み立ててください。製品の強度や精度が著しく低下する恐れがあります。
ネジは一旦すべて仮留めし、すべてのネジ穴の位置を揃えてから、それぞれのネジを最後まで締め付けてください。

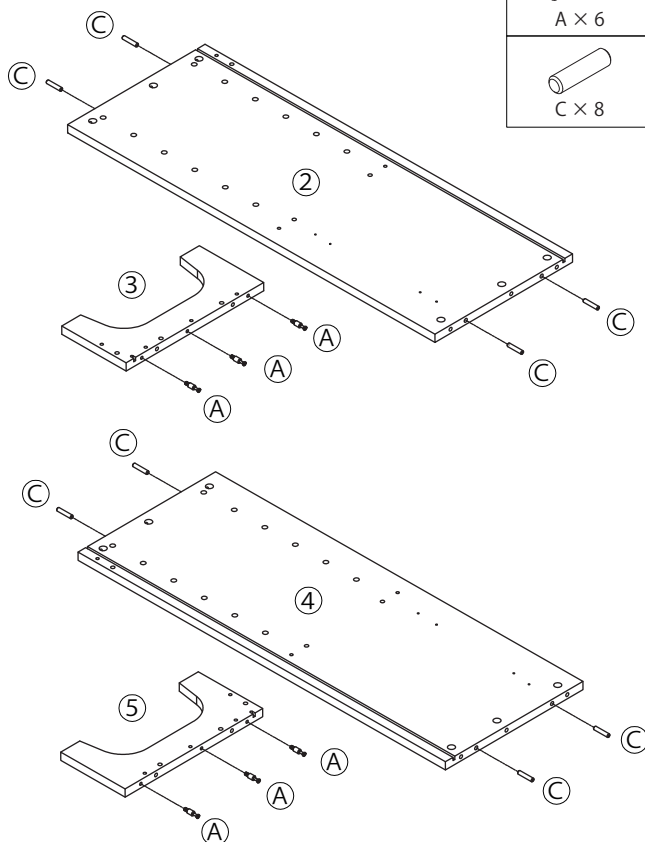
1 天板・固定棚板・底板・補強枠への 締め付けシャフト・木ダボ・ 転倒防止具の取付

	A x 6
	C x 12
	E x 1
	F x 1
	K x 2
	M x 4



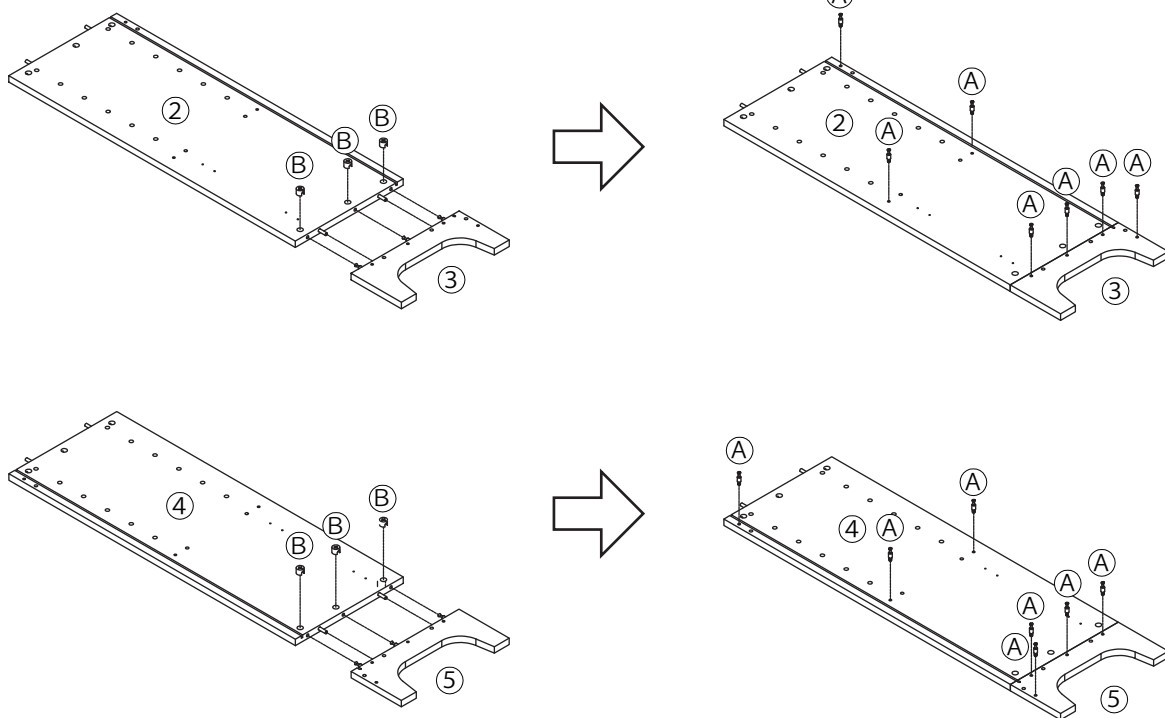
2 左側板・左脚部・右側板・右脚部への 締め付けシャフト・木ダボの取付

	A x 6
	C x 8



3 左側板・左脚部・右側板・右脚部の組立

	A x 14
	B x 6



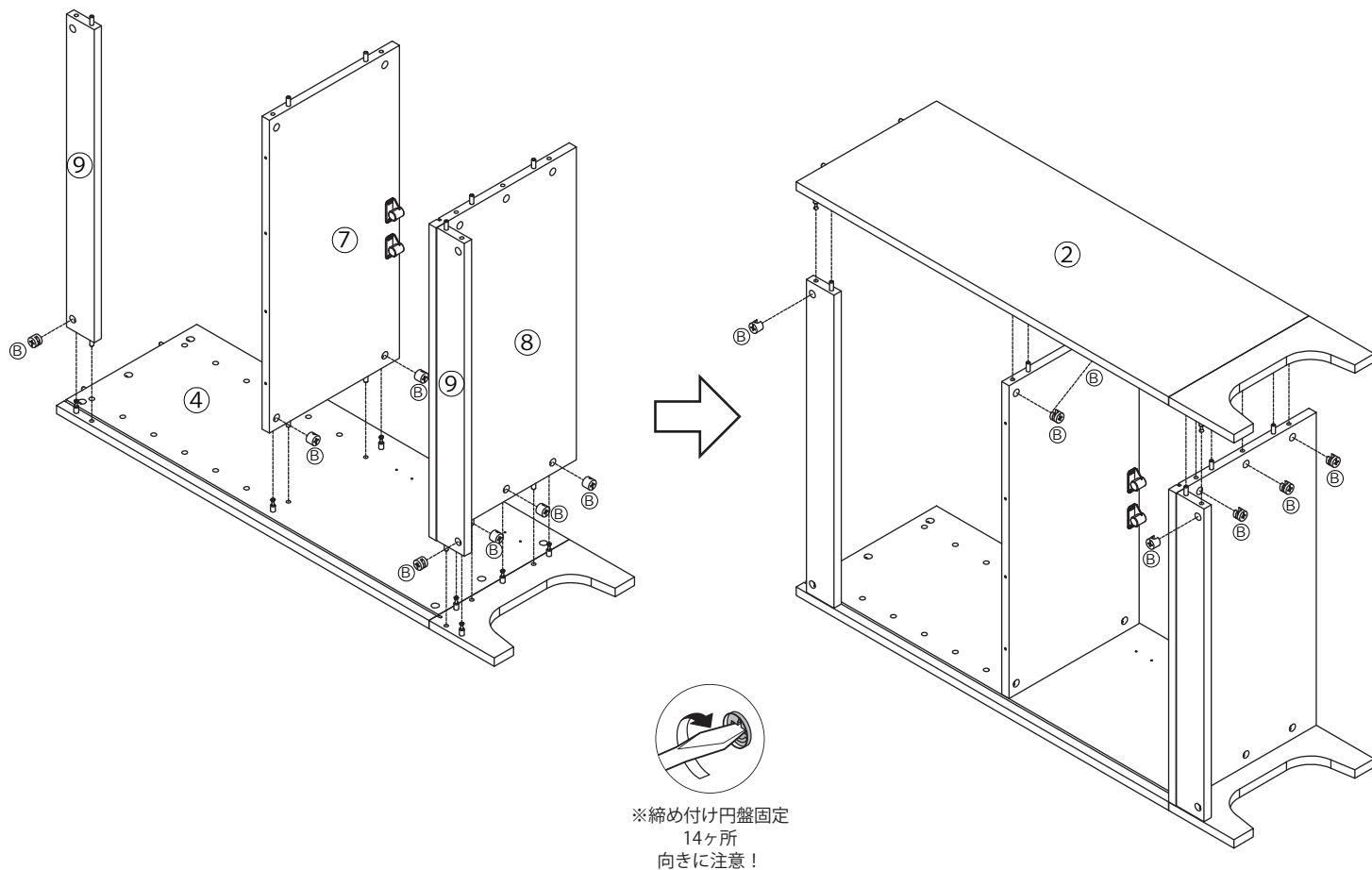
※締め付け円盤固定
6ヶ所
向きに注意!

組立手順 (続き)

4

固定棚板・底板・補強枠の組立

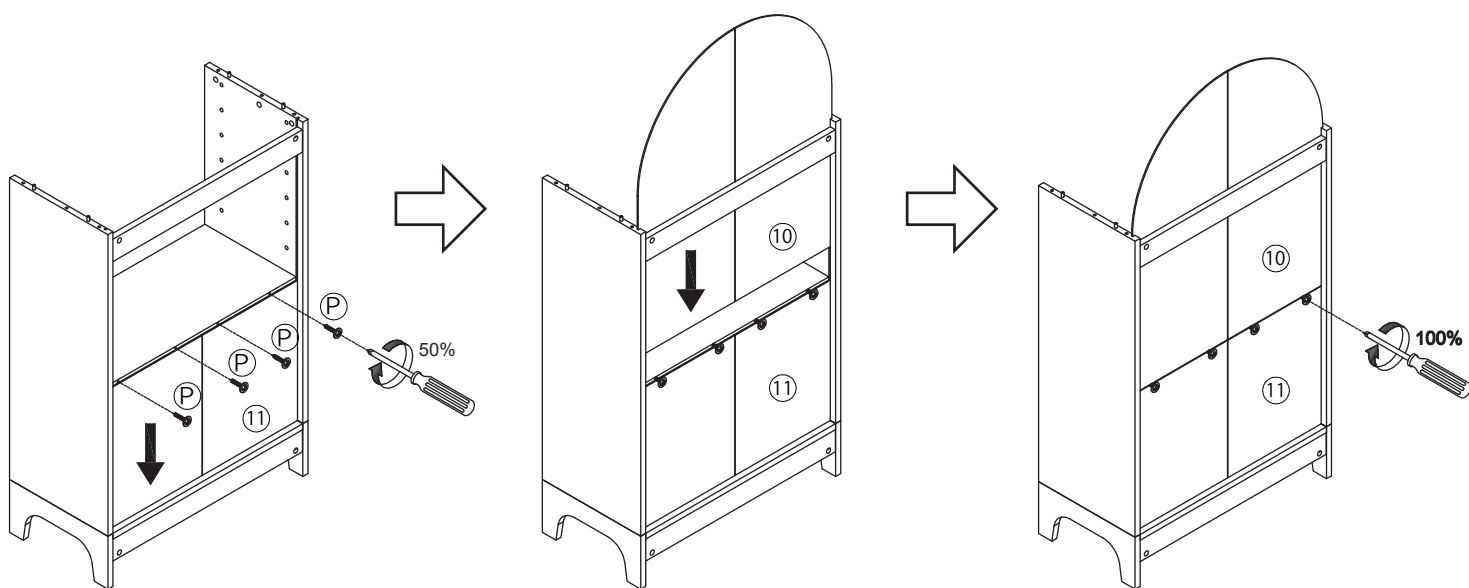
B × 14



5

背板の組立

P × 4



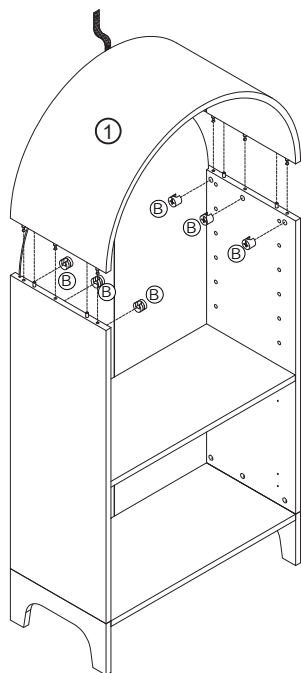
※先に背板用ネジを 50% ほど締めてください。

※上下の背板を押さえるように
100% しっかりと締めてください。

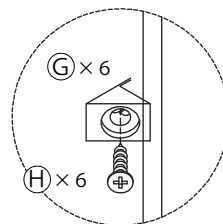
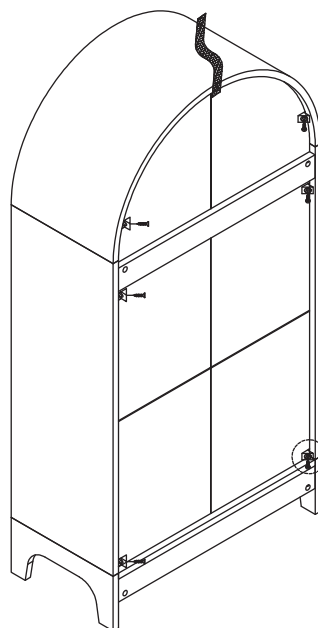
組立手順 (続き)

6

天板の組立
背板留めの取付



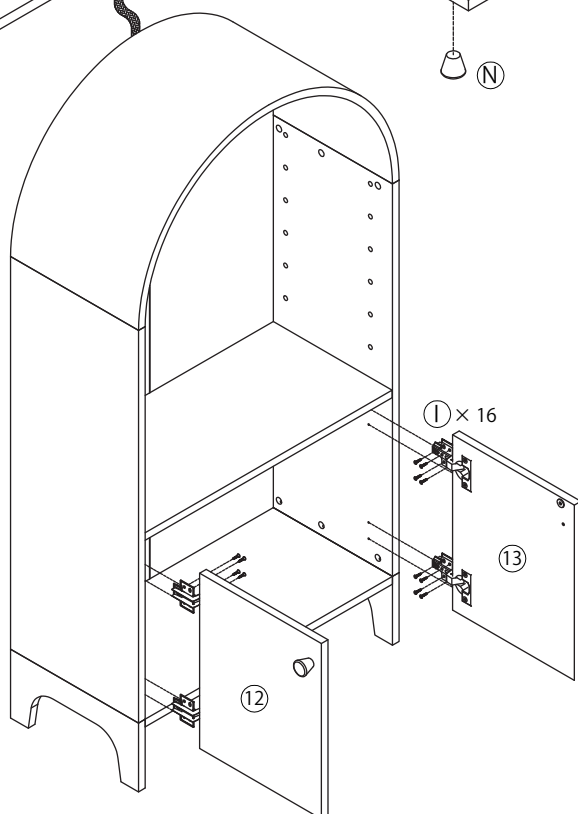
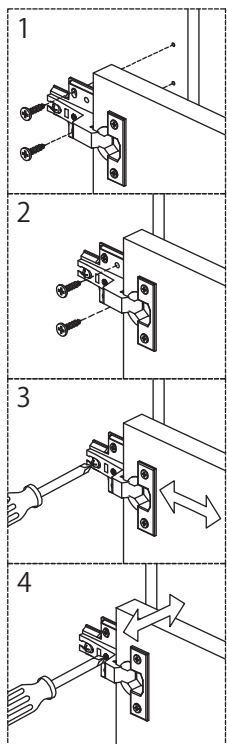
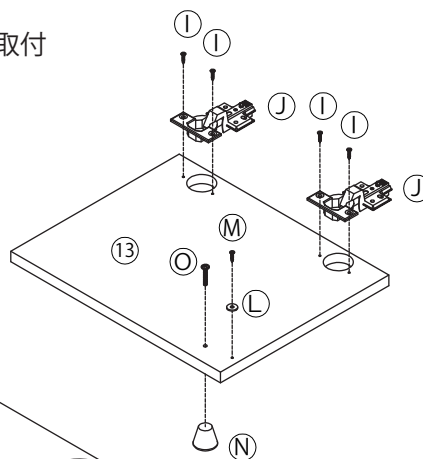
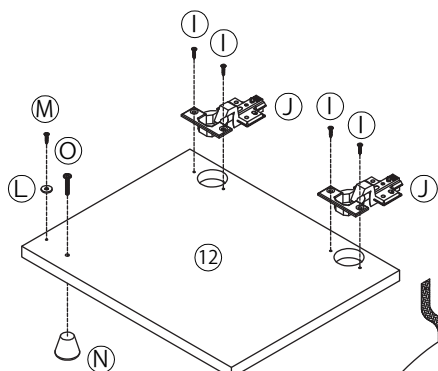
※締め付け円盤固定
6ヶ所
向きに注意!



B × 6
G × 6
H × 6

7

左扉・右扉の組立
左扉・右扉へヒンジ・取っ手・マグネット受けの取付



I × 24
J × 4
L × 2
M × 2
N × 2
O × 2

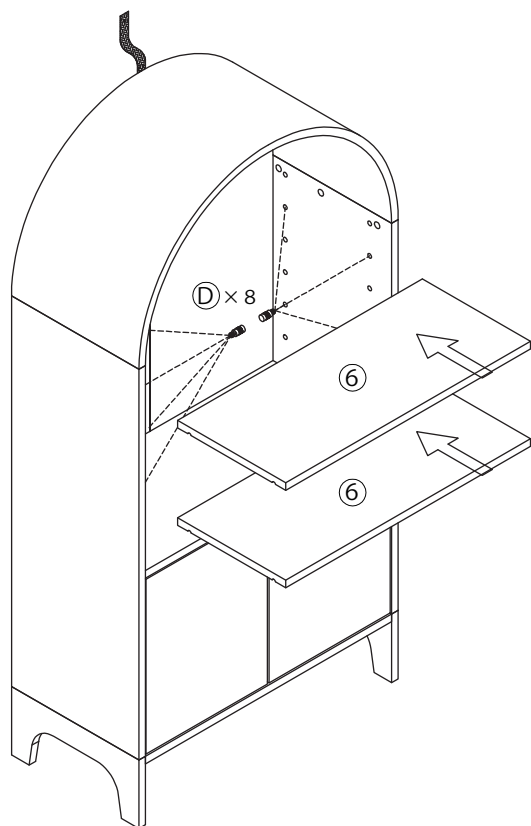
組立手順 (続き)

8

可動棚板の取付



D × 8

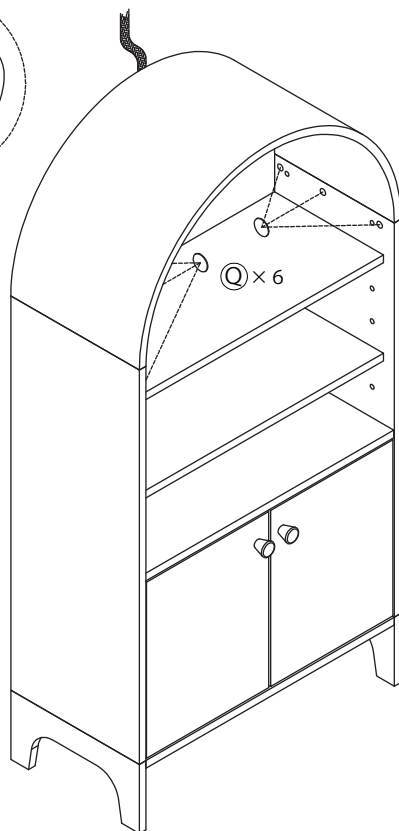
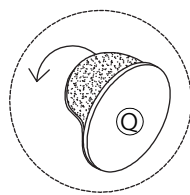


9

締め付け円盤隠しシールの取付



Q × 6



10

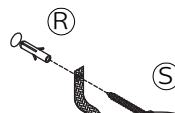
転倒防止具の取付

※転倒防止具を取り付ける際は、必ず下穴をあけてください。

※転倒防止具を取り付ける壁が石膏ボードの場合は、
下穴をあけたあと、Rを壁に埋め込んだ状態で取り付けてください。

※安全のため、転倒防止対策を必ず行ってください。

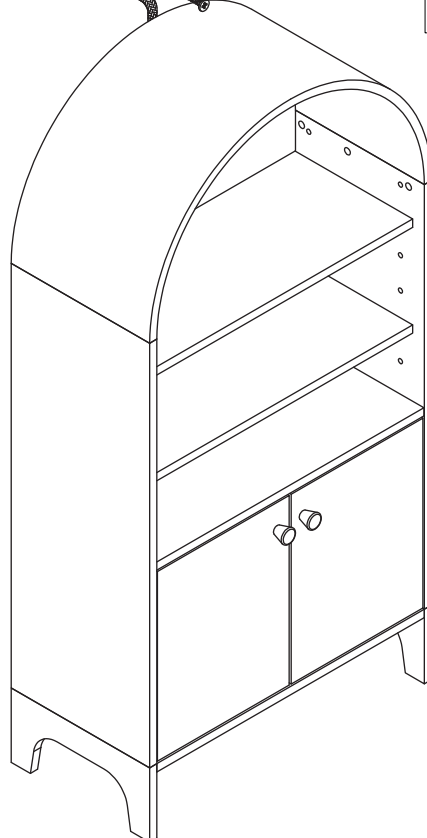
壁に穴を開けられない等で付属の転倒防止具が使用できない場合は、
壁に穴を開けないタイプの転倒防止具をお買い求めください。



R



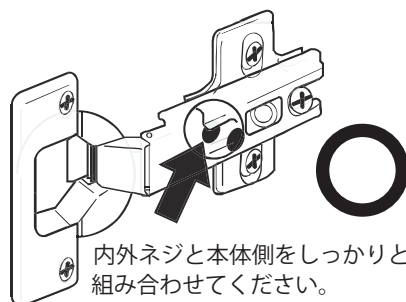
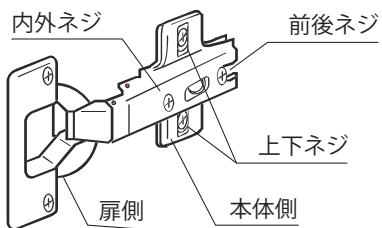
S



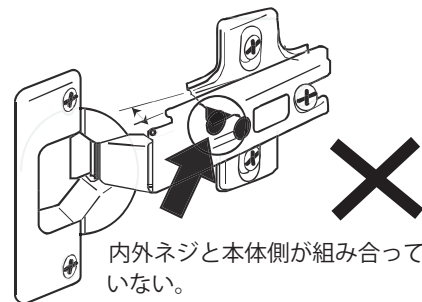
ヒンジパーツの組み付け方と扉の調整方法

プラスドライバーを使用して組み付け、調節します。扉を開いた状態で作業を行ってください。

■部品の名称

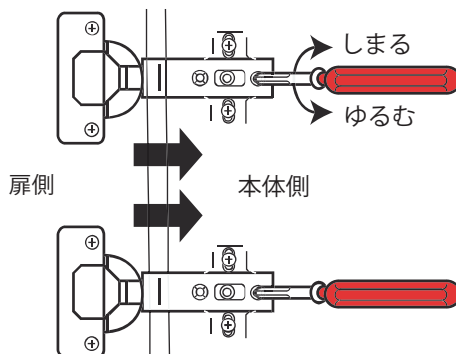


内外ネジと本体側をしっかりと組み合わせてください。



内外ネジと本体側が組み合っていない。

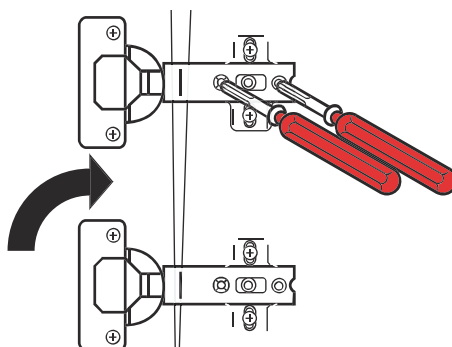
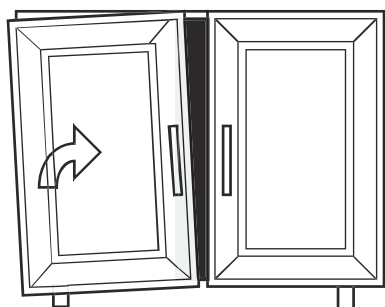
■扉が前に出過ぎている場合



上下両側のヒンジパーツを調整する。

- ① 扉が落ちないように支える。
- ② 前後ネジをゆるめる。
- ③ 扉を押して調整する。
- ④ 前後ネジをしめる。

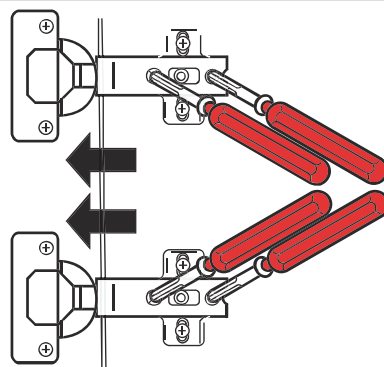
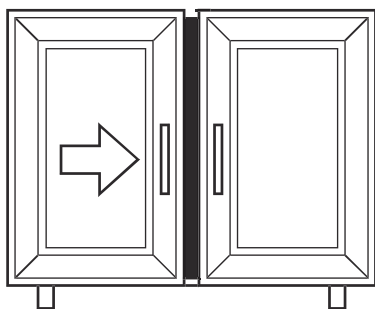
■扉が傾いている場合



片側のヒンジパーツのみを調整する。

- ① 前後ネジをゆるめる。
 - ② 隙間が並行になるように内外ネジを調整する。
 - ③ 前後ネジをしめる。
- ※ 逆に傾いている場合も同じ要領で調整する。

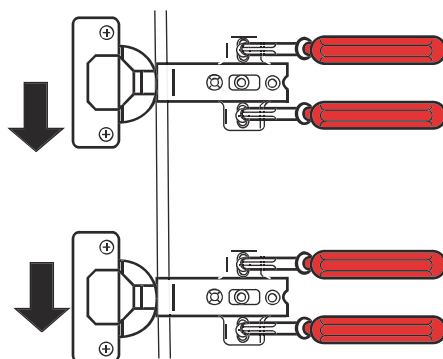
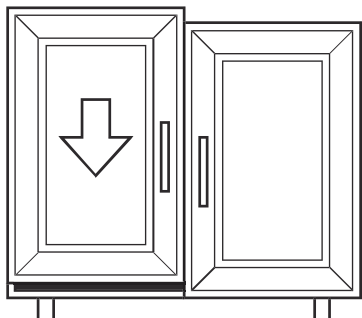
■扉が離れている場合



上下両側のヒンジパーツを調整する。

- ① 前後ネジをゆるめる。
 - ② 内外ネジを上下両方同じ量で調整する。
 - ③ 前後ネジをしめる。
- ※ 扉が閉まらない、近すぎる場合も同じ要領で調整する。

■扉が上にずれている場合



上下両側のヒンジパーツを調整する。

- ① 上下ネジをゆるめる。
 - ② 高さがそろうように調整する。
 - ③ 上下ネジをしめる。
- ※ 逆にずれている場合も同じ要領で調整する。

※ 扉、ヒンジの形状が異なる場合がございます。ご了承ください。

安全のために

ご使用に際しては、下記の注意事項をよく読み、正しくご使用ください。
誤った使い方をすると、ケガや破損・家財の損傷等の恐れがあり危険です。



使用上の注意

目的

- 本来の目的以外に使用しないでください。
- この商品は、一般家庭での使用を目的としている商品です。業務用としての使用はお止めください。
- この商品は、屋内での使用を目的としている商品です。屋外での使用はお止めください。

組立

- 組立は、2人以上で行うことを推奨します。
- 十分に広く平らな場所を確保して、組み立ててください。
- 床や壁、商品を傷付けないよう、やわらかい布やダンボール等を敷いて組み立ててください。
- 開梱直後や使用開始当初は、接着剤等の臭いが強い場合がありますので、十分に換気・通風を行ってください。
- 組立説明書をよく読み、手順通りに組み立ててください。

設置

- 商品は、水平で平らな場所に設置してください。
- フローリングの上に設置する場合は、床に傷がつかないように厚手の敷物等を敷いてください。
- 商品は、直射日光を避け、湿気の少ない場所に設置してください。
- ストープや冷暖房器具の近くなど、高温多湿の場所には設置しないでください。

使用

- 商品を使用する際は、周囲に人やモノがないことを確認してください。
- 加熱した鍋やかん等の熱いもの、また濡れたものを載せないでください。
- 商品を移動する際は、載せているものをすべて取り除いてから移動してください。
- 水気等が付着したまま放置しないでください。
- 玩具として使用しないでください。
- 商品の上ののったり、踏み台がわりに使用しないでください。
- 商品にモノを入れる際は、上段のみに重たいものを入れず、下段とバランスよくモノを入れてください。
バランスが悪いとぐらつきや転倒の原因になります。
- 扉や引出を開けたまま離れたり、開けた状態で引出・扉に荷重をかけないでください。転倒、破損やケガの原因になります。
- 扉や引出を同時に開けないでください。
- 扉や引出を開けた状態で、上に乗ったり、上から荷重をかけないでください。
- 扉や引出の開閉はゆっくりと行い、開閉の際に、手や指等を挟まないよう注意してください。
- 色落ちする場合がありますので、ご注意ください。
- 耐荷重以上のものを載せないでください。
参考耐荷重 棚板（約）10kg
※板全体に均等に荷重をかけた場合の測定値であり、保証値ではございません。あらかじめご了承ください。

点検・手入れ方法

- ネジ等の部品の接合部は、定期的に点検し、緩んだり外れたりしていないか、確認してください。（1ヶ月に1度程度）
- 埃や汚れは、乾いた柔らかい布で拭いてください。
- 汚れが目立つ場合は、薄めた中性洗剤を湿らせた布でふき取り、風通しの良い場所でよく乾かしてください。
- 商品が破損・変形している場合、直ちに使用を止めてください。
- 商品や梱包材を廃棄する際は、各自治体の取り決めに従ってください。